



# ひまわりぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会 日野保育園 2022年2月

立春をすぎ、暦の上では春となりました。「春になったら1年生だね♪」と、春の訪れと新しい出発の 때가近づいてきていることを感じて、期待に胸を膨らませる子どもたちです。卒園まで2か月弱となりましたが、就学に向けて気持ちを盛り上げながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。



## ☆丁寧に手洗いしよう☆

感染症の予防の為にも大切な手洗いですが、水の冷たさもあり雑になりがちな季節です。そこで、加藤看護師による『手洗い指導』を受け、丁寧な手洗いの仕方を教えてもらいました。今回は、それぞれの「洗えていない部分」がわかるような装置を使いました。ウィルスに見立てたインクを手塗ってから石鹸をつけて洗い、洗い残しをチェック!!しっかり洗えているように見えても、UVの光を当てて見ると、洗われていない部分が光るのです。「おかしいな💧ちゃんと洗ったんだけどなあ」と、2回目以降は手のくぼみやシワなど、細かい所も意識して丁寧に洗っていました。今回わかった『自分の洗えていない部分』を意識して、丁寧な手洗いがしっかりと身につくよう、見守っていききたいと思ひます。



## ☆ひまわり鬼の登場だ!!☆

「ひまわり組は鬼のパンツを履いて、踊ったり戦ったりするんだよね」とひまわり組のお役目を楽しみにしていた子どもたち。「こわーい鬼のお面を作って、皆をびっくりさせようよ♪」と一生懸命に鬼を作っていました。大きな顔の土台に好きな色の画用紙をちぎって貼り、顔のパーツや髪・角は画用紙、毛糸、お花紙など、それぞれが自分のイメージにあった素材を選び形にしていきました。素材にあった道具の選択など、思うようにいかず苦労する場面もありましたが、試行錯誤を重ねて作った思いのこもった作品に大満足だったようです!!完成すると、早速お面をつけて小さい子のクラスを覗きに行き、反応を楽しむ姿もありました。豆まき集会に向けてやる気満々なひまわり組です☆



## ☆ダイナミックに遊んだ雪遊び☆

1月6日、子どもたち念願の雪が降りました!!天気予報を見て「今日は雪が降るんだよね♪」と、遊びながらも空を見上げて雪が降ってくるのを今か今かと待ちわびていた子どもたち。チラチラと小粒の雪が降ってくると「やったー!!雪合戦できるぞ!!」「雪だるまも作れるね♪」と大興奮☆虫メガネで雪を観察してみたり、空に向かって大きく口を開けて雪の味見(!?)をしたりしていました。

雪が積もり始めると、居ても立っても居られずに西公園へ!!友だちや保育者と思いきり雪を投げ合って雪合戦をしたり、雪をかき集めて雪だるまを作ったりしました。(「せっかく作ったから、保育園まで持って帰りたい」と、友だちと力を合わせて公園から運んでいました♪)

翌日も、隣の公園の斜面をお尻で滑ってそり遊びごっこをしたり、雪の上に寝転がってみたりとダイナミックに雪と戯れて遊ぶことができました。顔も身体も雪まみれになって、歓喜の声をあげて遊ぶいきいきとした姿が印象的な雪の日でした☆